

東本梅町防災マップ

中野  
ブロック

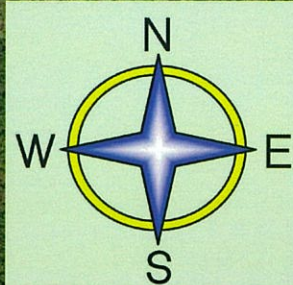
地域の目で見た危険箇所  
ここで起こる被害予想！



【中野八幡神社下流の谷川】  
・大雨の影響で、木の根が現れている。倒木の可能性



【中野八幡神社下流の水路】  
・大雨の時には水路が増水し、庭まで冠水する。



中野ブロックの  
最重要危険箇所

知ってほしい！  
覚えてほしい！

- ◆中野八幡神社下流付近  
大雨により水路が増水し、家屋被害発生の可能性あり。
- ◆国道372号  
スピードを出している車やトラックが多いので、横断する時は、必ず左右を確認！

凡例

【本梅川の浸水想定区域】

- 0. 5m未満の区域
- 0. 5～1. 0m未満の区域
- 1. 0～2. 0m未満の区域
- 2. 0～3. 0m未満の区域

避難時のスタイル



防火設備

- 消火栓
- 防火水槽

医療設備



『お天気のお知らせ』

～東本梅町伝来のお天気の言い伝え情報～

★雨に関する情報

- へビが木に登れば雨
- 朝雲・朝霧は、日和の相あり
- 朝焼けは、雨の相あり（天気が悪い）
- 夕方にサバ雲（うろこ雲）が出たら、近日中に雨

★台風情報

- 蜂が低いところに巣をする年は、台風が来ることが少ない
- スズメ蜂が木に巣をする年は、台風が来ない
- スズメ蜂が建物の軒などに巣をする年は、台風が来る
- 台風の前の静けさ（嵐の来る前は、静かだということ）



【一時避難場所】  
中野ふれあいセンター



【中野八幡神社横の砂防堰堤】  
・木の枝等で水が堰き止められている。危険！

◆地域が目  
・大雨の時は、山から土砂が流れ込み、谷川が埋まってしまう。  
【1997年8月】  
納屋が浸水する被害が発生したこともある。

◆地域が目  
・交差点交通事故多発  
登下校時の横断は、左右をしっかりと確認すること！



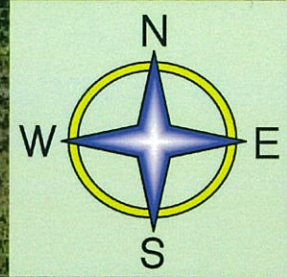
東本梅町防災マップ

松熊  
ブロック

地域の目で見た危険箇所  
ここで起こる被害予想！

◆地域の目  
・細長い池あり  
・常は水ないが、雨降ればよく溜まる。

◆地域の目  
・土石流の危険性あり  
・規模によっては家屋への被害も！



松熊ブロックの  
最重要危険箇所

知ってほしい！  
覚えてほしい！

- ◆本梅川沿いの水田地域  
水はけが悪く、大雨時水田や道路が浸水する。国道側へ出られなくなり孤立するので、いち早く東本梅町ふれあいセンター等へ避難すること！
- ◆鉄砲水や土石流  
大雨の時には注意が必要！  
通常時の状況と違うようであれば通報を！  
(濁った水、降っているのに減水)

凡例

【本梅川の浸水想定区域】

	0.5m未満の区域	
	0.5~1.0m未満の区域	
	1.0~2.0m未満の区域	
	2.0~3.0m未満の区域	

土砂災害情報 ※ 京都府土砂災害警戒箇所点検マップから

	土石流危険渓流		急傾斜地崩壊危険箇所
--	---------	--	------------

防火設備	医療設備
消火栓	AED
	(自動体外式助動器)
防火水槽	

『お天気のお恵袋』

～東本梅町伝来のお天気の言い伝え情報～

- ★季節の天気を占う情報
- 春先にこぶしの花が咲く年は、夏に雨が少なく水不足の年
  - 冬(12月～2月)に暖かい雨が降れば、寒くなる。
  - 春(3月～4月)は、さむ雨が降って、暖くなる。



水橋

赤熊ロードパーク



【ふるさとバス停近く】  
・鉄砲水が出る、排水路を越えて道路にも出水する。  
・土石流発生のおそれも！

才田橋

【一時避難場所】  
松熊集会所

◆地域の目  
土石流の危険性あり  
室戸台風時(1934年)に崩れたとの説も！

◆地域の目(過去の浸水範囲)  
・平成16年の台風23号で浸水した範囲  
・水はけが悪く、大雨の時はよく浸かる。  
・水田が一番低く、早く浸かる。



【寺院上流】  
・大雨の時は、排水路から水が溢れ、道路が川になる。  
・状況によっては、家屋浸水被害のおそれも！

本梅川

国道372号

神田川

青野小学校



【本梅川の溢水】  
・橋よりも低い箇所は、全て冠水し、通行できない。  
・国道372号に出られないことも！

# 東本梅町防災マップ 赤熊ブロック

地域の目で見た危険箇所  
ここで起こる被害予想！

【收容避難所】  
東本梅町ふれあいセンター

【一時避難場所】  
東本梅町グラウンド

◆地域の目  
・西垣内橋のらんかん低い！  
・下流側は、流れが速い！  
・上流側は、転落の恐れあり！  
(深い)



【国道372号の交差点】  
・車のスピードが出ているため、過去に大きな事故が発生している。



【收容避難所】  
東本梅保育所

【一時避難場所】  
東大谷集会所

水橋

赤熊ロードパーク

【市道東大谷宮川線(旧372号) 赤熊バス停】  
・大雨時には、崖崩れや鉄砲水が発生。冬場は凍結する！(一日溶けないことも。)

◆地域の目  
・赤熊大池と大谷新池の決壊に注意。  
・いち早い避難を！

赤熊大池

【一時避難場所】  
赤熊公民館

◆地域の目  
・阪神・淡路大震災の時は、国道372号がトラック等の裏道になり大渋滞！2週間以上続いた。

◆地域の目  
・以前の洪水(台風によるもの)では、本梅川両岸に水が溢れたことがあった。

小型ポンプ  
据付可能場所

◆地域の目  
・平成16年の台風23号で崖崩れが発生した箇所  
・家屋被害や道路被害も発生！

◆地域の目  
・音羽川の上流は未改修であるため、大雨時には決壊の恐れ。

◆地域の目  
・堤防はあるが、大雨の時は越えてくる。

【一時避難場所】  
中野ふれあいセンター



【赤熊大池】  
・豪雨時には、決壊の恐れあり。法面約10m  
・余水吐は改修済み。

## 赤熊ブロックの 最重要危険箇所

知ってほしい！  
覚えてほしい！

- ◆赤熊大池の決壊  
豪雨等で大池が決壊すれば、大きな被害となる。地域全体で状況を確認する必要あり！
- ◆赤熊バス停付近  
・雨が降れば、崖崩れや鉄砲水に警戒！  
・冬場は、スリップ事故に警戒！
- ◆国道372号の交差点  
交通事故が多発！！横断時はしっかりと左右確認すること！

### 凡例

【本梅川の浸水想定区域】

	0.5m未満の区域	避難時のスタイル 
	0.5~1.0m未満の区域	
	1.0~2.0m未満の区域	
	2.0~3.0m未満の区域	

### 土砂災害情報

※ 京都府土砂災害警戒箇所  
点検マップから



### 防火設備

- 消火栓
- 防火水槽

### 医療設備



## 『お天気のお知らせ』

～東本梅町伝来のお天気の言い伝え情報～

### ★雨に関する情報

- 雨雲の動きから雨を予想
  - ・ 西から東に動けば雨
  - ・ 本梅町の方から北へ動けば雨
  - ・ 半国山から八木の方へ動けば雨
- 家の土間が湿気ると雨
- 風が出て、山の木の葉の裏が見えたと雨



# 東本梅町防災マップ

## 東大谷・生子田ブロック

地域の目で見えた危険箇所  
ここで起こる被害予想！



**【LPG貯蔵庫】◆火気厳禁！**  
・貯蔵庫前の溝フタの鉄板に隙間あり、注意！  
・貯蔵庫前は溝の分岐箇所となるので、増水時の溢れに注意が必要！

**【一時避難場所】東大谷集会所**



**【川幅狭い】**  
・東大谷区山からの水が、川へ流れ込む箇所  
・大雨時には溢れる恐れ！

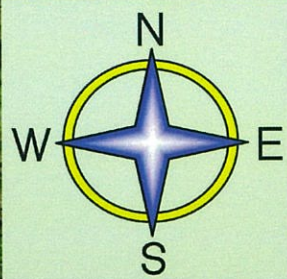
◆地域が目  
・川幅が狭いため、大雨時には溢れる可能性あり

◆地域が目  
・過去の大雨時に川が溢れ、床下浸水の被害が発生した。2つの川の付近にて

**【一時避難場所】東本梅町グラウンド**

**【収容避難所】東本梅保育所**

**【収容避難所】東本梅町ふれあいセンター**



本梅川

国道372号

音羽川

マタニ川

赤熊大池

大谷新池

**【大谷新池】**  
・豪雨時には決壊の恐れあり。  
・赤熊大池とともに注意が必要なたため池！

# 東大谷・生子田ブロックの最重要危険箇所

知ってほしい！  
覚えてほしい！

- ◆大谷新池の決壊  
豪雨等で決壊すれば、大きな被害となる。  
地域全体で状況を確認する必要あり！
- ◆増水による溢水  
川・・・大雨時には川幅狭い箇所では溢れる恐れ！  
側溝・・・分岐している箇所は要注意！！

## 凡例

**【本梅川の浸水想定区域】**

	0.5m未満の区域	<b>避難時のスタイル</b> 
	0.5～1.0m未満の区域	
	1.0～2.0m未満の区域	
	2.0～3.0m未満の区域	

**土砂災害情報** ※ 京都府土砂災害警戒箇所点検マップから

	土石流危険渓流		急傾斜地崩壊危険箇所
--	---------	--	------------

<b>防火設備</b>	<b>医療設備</b>
消火栓	AED (自動体外式心動器)
防火水槽	

## 『お天気のお恵袋』

～東本梅町伝来のお天気の言い伝え情報～

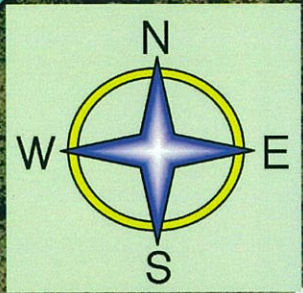
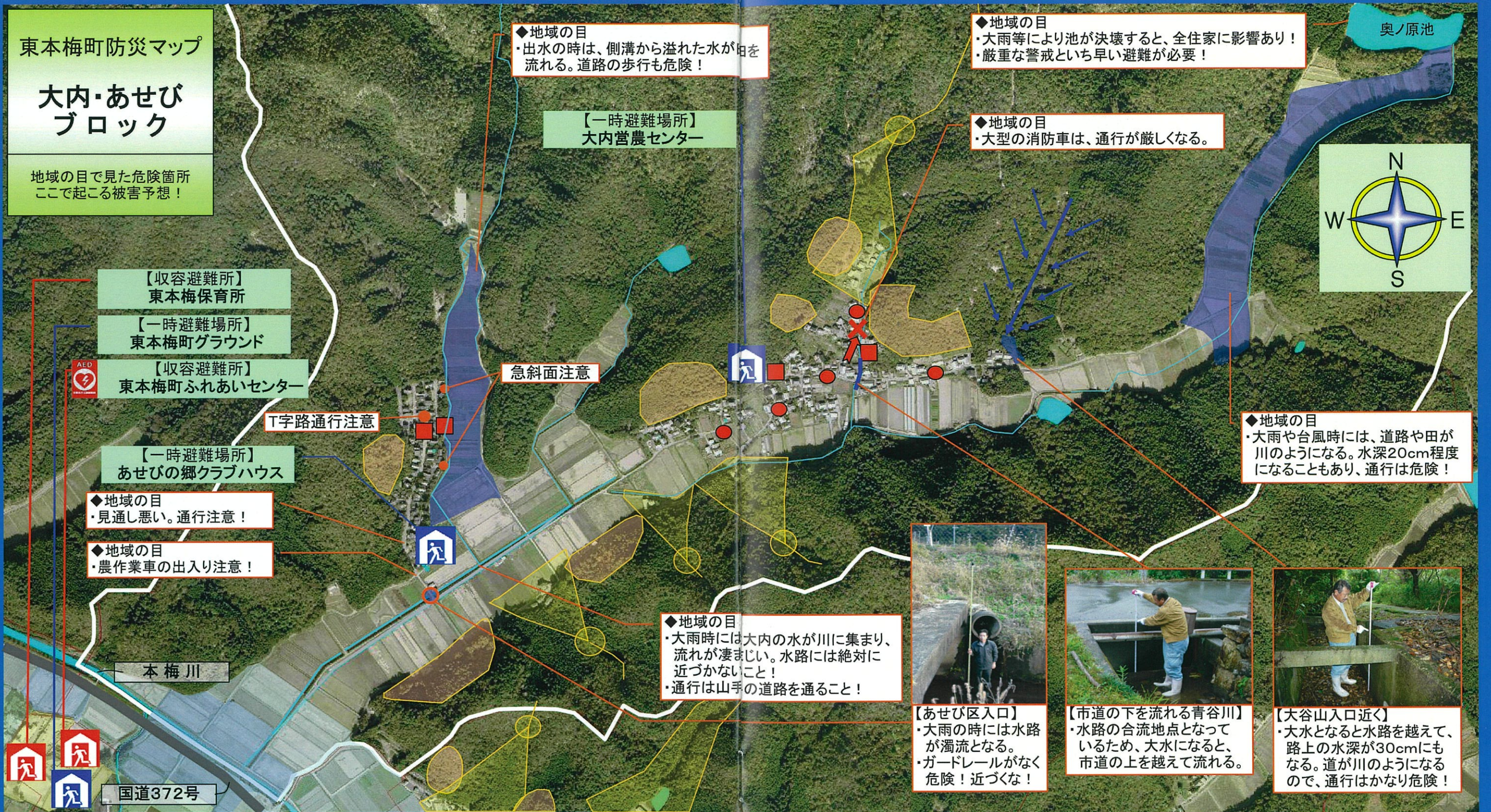
★暦から占う情報

- 月初めの1日が良い天気だと、先ず3日のうちにお天気が悪くなる。
- 弘法様(毎月21日)と天神様(毎月25日)の関係から、21日が雨だと25日は晴れ、逆に21日が晴れだと25日は雨。
- 月の28日は、降らなくても曇るという日である。

# 東本梅町防災マップ

## 大内・あせびブロック

地域の目で見た危険箇所  
ここで起こる被害予想！



◆地域の目  
・出水の時は、側溝から溢れた水が田を流れる。道路の歩行も危険！

◆地域の目  
・大雨等により池が決壊すると、全住家に影響あり！  
・厳重な警戒といち早い避難が必要！

◆地域の目  
・大型の消防車は、通行が厳しくなる。

◆地域の目  
・大雨や台風時には、道路や田が川のようになる。水深20cm程度になることもあり、通行は危険！

急斜面注意

T字路通行注意

◆地域の目  
・見通し悪い。通行注意！

◆地域の目  
・農作業車の出入り注意！

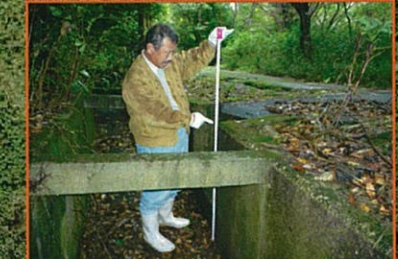
◆地域の目  
・大雨時には大内の水が川に集まり、流れが凄まじい。水路には絶対に近づかないこと！  
・通行は山手の道路を通ること！



【あせび区入口】  
・大雨の時には水路が濁流となる。  
・ガードレールがなく危険！近づくな！



【市道の下を流れる青谷川】  
・水路の合流地点となっているため、大水になると、市道の上を越えて流れる。



【大谷山入口近く】  
・大水となると水路を越えて、路上の水深が30cmにもなる。道が川のようになるので、通行はかなり危険！

### 大内・あせびブロックの 重要危険箇所

- ◆本梅川付近の田が浸水  
大内やあせびからの水が、本梅川に流れきれず、田が浸水し孤立する。早い避難を！
- ◆川や側溝が激流に！  
大雨時は川や側溝に近づかないこと。道路浸水時の通行にも注意が必要！

### 凡例

【本梅川の浸水想定区域】

- 0. 5m未満の区域
- 0. 5~1. 0m未満の区域
- 1. 0~2. 0m未満の区域
- 2. 0~3. 0m未満の区域

避難時のスタイル



### 土砂災害情報

※ 京都府土砂災害警戒箇所点検マップから

- 土石流危険渓流
- 急傾斜地崩壊危険箇所

### 防火設備 医療設備

- 消火栓
- 防火水槽
- AED (自動体外式助細動器)

### 『お天気のお恵袋』

～東本梅町伝来のお天気の言い伝え情報～  
★夜空から天気占う情報  
○お月様(三日月)が立っていたら(☾)、天気が良い。  
○お月様(三日月)が受けていたら(☽)、雨が多い。  
○お月様が傘をかぶり、その中に星が出ていたら破れ傘といひ、雨が降る

